




WEEKLY REPORT 2021-22年度 No. 11

逗子ロータリークラブ

第 2844 回例会
2021年9月30日

2021-22年度 会長：服部城太郎 幹事：鈴木弘毅

事務所：逗子市桜山 6-3-29 TEL&FAX：046-873-0226 E-mail：zushirc@sage.ocn.ne.jp
 例会場：「カンティナ」 逗子市新宿 1-3-15 TEL：046-870-6440 Website: http://www.zushi-rc.com/
 例会日：第1・2・4木曜日 12:30 第3木曜日 18:30 第5木曜日 18:00



第 2844 回 例会プログラム (Zoom)

- 18:00 開会宣言 匂坂 S.A.A
 点 鐘 服部会長
 ロータリーソング斉唱
 来訪者 (ゲスト・ビジター) の紹介
 会長の時間：服部会長
 幹事報告：来信・告示事項
 委員会報告：
 出席報告：
 ニコニコ BOX 発表：
- 18:30 「国際奉仕フォーラム」
 フォーラムリーダー：大野国際奉仕委員長
 卓話：在キルギス日本国大使 前田茂樹様
- 19:30 閉会宣言 匂坂 S.A.A
 点 鐘 服部会長

服部会長の時間



< 9月16日 “新世代からの報告” >

みなさん、こんばんは。国内のワクチン2回接種率は、全人口の5割を超えて、ようやく神奈川県感染者数も500人を割って下がってきました。良い傾向だとは思いますが、デルタ株はまだ脅威であり、マスクは欠かせない状況です。引き続きご注意ください。

さて、本日は、新世代からの報告であります。ボーイスカウトから丸山様、ガールスカウトから青木様、逗子葉山青年会議所から友田様、矢部様、ようこそご参加頂きました。後ほど、横山青少年奉仕委員長によりご報告のお時間を取って頂きます。宜しくお願い致します。

実は、わたくしも子どもの時にボーイスカウトに入隊しておりました。弟もボーイスカウト、妹はガールスカウトでした。披露山の本部でカブスカウトからボーイスカウトの数年間、とてもいい経験をさせて頂きました。活動は自主独立の精神で、披露山でのいろいろな活動や訓練はもとより、丹沢の山にも何回か行き、主峰の蛭が岳まで行ったり、冬の沢で迷ったりしたこともあり。その影響からか、その後大学山岳部に入り、山登りが自分のライフワークになりました。リーダーの皆様の献身的なご指導を、今でもありがたく思っています。

ボーイスカウトは1907年イギリスでロバート・ベーデン・パウエル卿が、遊びをとおして少年たちに、自立心や協調性、リーダーシップを身につけさせようとしたのが始まりと言われています。ロータリーの設立が1905年なので、ほとんど同じ時代に始まり、国内の加盟員数は10万5千人と、ロータリーの国内会員9万人を超えています。同様に、ガールスカウトの国内加盟員数は4万人、JCは3万人の規模とのことです。

最近、子どもも大人も生活や行動様式が多様化し、ビジネス環境も大きく変わり、ロータリーも同様ですが、会員が減る傾向で、仲間を増やすのはとても大変な時代です。ただ、社会的なニーズがあり、会の意義を認め、求める人がいる限り、仲間は必ず入ってくると思います。

大変化の時代ですが、今後とも、ともに頑張っていきたいと思っています。

予 定

| | |
|-----------|--|
| 10月7日(木) | 12:30「米山月間にあたって」 矢部房男地区米山奨学資金推進委員長 |
| 10月14日(木) | 12:30「逗子市の自治について」 徳本恒徳様 |
| 10月21日(木) | 18:30 逗子 RC・葉山 RC 合同例会 於：葉山国際カンツリー倶楽部 昼：第2GRC 合同ゴルフコンパ |
| 10月28日(木) | 12:30「自分史で日本を元気に」 玄真琴さん 逗葉葉山経済新聞編集長 |
| 11月4日(木) | 12:30「イニシエーションスピーチ」 熊谷本気会員 |

2843回 例会記録 2021年9月16日(木)

出席報告：会員数 45 名 出席者：23 名 51.1%

幹事報告：・2780 地区青少年交換プログラムは 22 年・23 年共に中止となった。

- ・佐賀・長崎豪雨災害義援金の協力依頼について
- ・10月21日移動例会について

委員会報告：・社会奉仕委員会より、佐賀・長崎豪雨災害義援金は、クラブより1名1,000円の拠出による寄付を決定。9/29 zoomで委員会開催「逗子 RC の社会奉仕について」

ゲスト：黄 尉倫君 (米山奨学生)

《ボーイスカウト逗子第1団 丸山健一様》



逗子第一団は発団から59年が経過。多くのスカウトを送り出すことができました。来年はいよいよ当団も60周年を迎えることになりました。10年毎に周年行事をやっており、記念式典を行う予定であります。

また来年夏には団のメンバー全員で60周年記念キャンプを実施する予定です。

活動報告ですが、現在34名、指導者含めると61名がおります。今年は活動の集大成とも言うべき、重要なイベントの夏のキャンプが、小学校6年から中学3年までのボーイ隊はデイキャンプで終わってしまい、小学校2年から5年までのカブスカウトのキャンプは中止。小学校1年のビーバー隊はほぼ活動しないまま終わってしまいました。さらに50数年続いているオーバーナイトハイキングも中止。

高校生年代のベンチャースカウトはリモートで連絡を取り合い、活動しております。

団全体の集会は人数が多いため中止。5月から9月までの活動も全て中止となりました。4月の上進式だけはコロナ対策をして実施。何とか絵馬を作るイベントを実施。コロナが早く終わってほしいという願いが多くありました。文部科学省がボーイスカウトに委託して行う、わくわく自然体験遊びを11月の実施に向け、大学生年代のローバースカウトが準備中です。

これまで活動をつづけてこられたのも、ロータリークラブの皆様の暖かいご支援があればこそと、心より感謝申し上げます。

《ガールスカウト神奈川県第39団 青木康子様》



昨年2020年度の活動は、コロナの影響下、8月までの活動がほぼ中止となりました。

団テーマ“チャレンジ ~今だからできること~”を掲げ、年度初めから、コロナ禍と向き合いました。ブラウニー部門(小学1年生~小学3年生)は、在籍者

は1名でしたが、活動のまとめをみんなの前でしっかり発表してくれました。

神奈川県の小学3年生の「わくわくキャンプ」は中止。ジュニア部門(小学4年生~6年生)は野外料理や竹クラフト、防災について技術を学ぶ集会を行いました。シニア部門(中学生)は野外活動や防災集会、鎌倉ハイキングを実施しました。団全体での活動では、逗子フェアトレードタウンの会の方に会場まで来ていただき、フェアトレードについて学ぶ機会を設けました。毎年2月に行うワールドシンキングデイがあり、各自が平和について考えていることを発表しました。

2021年度の活動は、火おこしや調理、テント設置などを行いましたが、夏のキャンプは中止。一方、医療従事者の方々に感謝の気持ちを伝えようと、リボンにメッセージを添えて届けました。

2020年にガールスカウト日本連盟は設立100周年を迎えました。ここに存続出来ますのは周囲の方々の励ましや援助のおかげです。本当にありがとうございます。

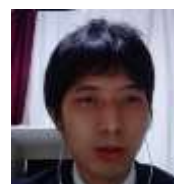
《逗子葉山青年会議所 友田慶樹様》



町作り委員長として東日本大震災から10年の節目の年、葉山町防災マップをもとに、防災の動画として避難のマニュアルを作りました。葉山町のホームページにリンクして紹介しています。

来年の事業については、これから話し合っていきます。

《逗子葉山青年会議所 矢部佐理様》



今年は会場を借りての実地開催を行えずほとんどZoomでの開催となった。関東学院大学と連携して事業に参加させて頂いている。JCを今後も存続させていくためには、若者の考え方を知り、それに合わせて我々の考え方を変えていかなければならないと思っている。

(担当: 古畑 優)

ニコニコBOX本日合計 ￥12,000 累計 ￥269,000

服部君…ゲストの皆様、ようこそ！ご参加ありがとうございます😊

矢部君…ボーイスカウト、ガールスカウト、逗子葉山青年会議所の皆様そして米山奨学生の黄君ようこそ、本日はまた結婚記念月のお祝いを頂戴してありがとうございます。

句坂君…ボーイスカウト・ガールスカウト・JCの皆様

ご参加ありがとうございます。妻の誕生日祝い、ありがとうございます。

鈴木弘毅君…ゲストの皆さんようこそ！

森澤君…ゲストの皆様宜しくお祝いいたします。

清水恵君…ゲストの皆様さま Zoom 例会にようこそ。

日頃の活動に感謝します。

(チャットで申告)